

第 2 回 群 馬 地 域 審 議 会

総合計画前期実施計画事業に係る質疑

事業名	No.	質 疑	回 答
生涯学習センター（仮称）建設事業	1	今後、開館後の利用について、現在の利用団体の希望を聴く場を設けていただけるのか。	考慮して進めていきたい。
北谷遺跡保存整備事業	1	以前、北谷遺跡整備事業の話が出てきたときに、遺跡整備の中に、建設省の「道の駅」を誘致したいという話が随分でたように記憶しているが、その話は現在はないのか。	遺跡の中に、「道の駅」を造るということは無理である。
	2	今後、遺跡の保存整備はどのような形ですすむのか。	史跡公園として整備する予定である。具体的な整備の方法については、今後想定される基本構想の中で、いろいろご意見をいただきながら整備方針を決めていきたい。
群馬地域運動広場（仮称）整備事業	1	県道前橋箕郷線から王塚団地に入るところはT字路になっている。また、県道を往来する車は結構スピードを上げて走るの、信号の設置を検討してもらいたい。	地域の区長さんと協議させていただいた中では、野球場の利用実態を考えて、現状ではそれほど渋滞はおきないのではないかと想定されるので、現時点では、信号は設置しない方向でご理解をいただいている。 ただ、通学路であるので、危険回避のための注意喚起の看板、カーブミラーの設置や「止まれ」標識、横断歩道等の整備など、現状考えられる安全対策を講じていきたいと考えている。
	2	王塚団地に住んでいる方々は、野球場が出来るのでだいぶ心配しているという話を聞いたが、どの地域の区長と協議を行ったのか。	4月の王塚団地の総会の折に、役員の方々と協議させていただいた。その際に、現状考えられる安全対策を講じた上で、現時点では信号を設置しない方向で協議させていただいた。
	3	王塚団地に住んでおり、毎朝・毎晩該当する場所を通るが、朝8時前後だと、県道に出るのに渋滞している。通学路になっているので、子ども達が自転車や徒歩で上から下りてくるので、大変危険な思いをすることが多い。	再度検討させていただく。

事業名	No.	質 疑	回 答
群馬地域運動広場（仮称）整備事業	3	（前頁からの続き） 野球場ができると、その取り付け道から車が出てくるので、危険度が増すのではないかと思われる。実際、交通事故も起きているので、信号の設置をいま一度検討願いたい。 育成会なり、学校関係者なり、広く意見をもう一度聞き、再度検討願いたい。	
	4	現在、文化財の発掘をしているようだが、その状況についてお聞きしたい。	1月から2月にかけての文化財試掘の結果、50センチメートルくらい掘ったところに、畑があるということで、現在その発掘している。特に重要なものが出ているという状況ではない。
	5	遊具広場に設置する遊具はどのようなものになるのか。	三ツ寺公園の遊具は、主に小学生以上の子ども達が利用する遊具を設置してあるので、こちらの運動広場には就学前の子ども達を対象にした遊具を設置したい。
	6	野球をしたり、大人が運動したりという運動広場に、小さな子ども達が利用する遊具を設置するという意味合いは何か。	当初別々に計画していた野球場と北部公園を、一体的に整備していくこととなり、現在の計画になったという経緯がある。これを踏まえて、レクリエーション広場には遊具などを設置し、また全体として緑地を多く取り入れるなど公園的な雰囲気となるようにしている。
群馬中央第二土地区画整理事業	1	イオン南の西毛広幹道の整備状況について、県道高崎渋川線までの今後の見通しを伺いたい。	西毛広幹道については、中央第二土地区画整理と併せて施工するという基本的な考え方は変わっていない。 現在、地域の方々に意見を伺っているところだが、現状の段階では少なくとも23年度まではこの道路は開かないということは申し上げることができる。 今後とも地元の研究会の皆さんをはじめ、地権者の方々の意見を尊重させていただき、研究・検討させていただく。
上水道管網整備事業	1	石綿管の布設替えは、22年度が計画どおり終わったとして、どの程度進捗する予定か。	高崎市全体で、現在石綿セメント管の残存延長が141キロメートルある。この布設替率は平成22年3月31日現在で、8パーセントとなっており、完成年度は平成38年度となる予定である。

事業名	No.	質 疑	回 答
上水道管網整備事業			(前頁からの続き) 群馬地域については、平成22年3月31日現在で、64,965メートル石綿管が残っているので、ほぼ16年程度で解消できる予定である。
	2	石綿セメント管残存延長64,965メートルというのは群馬地域全体からの割合とするといくらか。	群馬地域の管種別で、総合計が251,770.66メートルあり、そのうち石綿管が64,965.90メートルとなっており、割合にして25.80パーセントである。
汚水管渠整備事業	1	群馬地域の下水道について、整備の順番があるのであれば教えていただきたい。	現在の下水道の事業認可区域は、面積にして340ヘクタールとなっており、主に福島町、中泉町、棟高町の一部であり、人口にして14,130人程度である。 平成22年度については、群馬支所周辺・中央第二土地区画整理事業の西側・菅谷町の前橋安中線の北側の3箇所について、事業認可区域を拡大して整備する予定となっている。
	2	王塚団地と金古2区のサニータウンの団地では、集中浄化槽設置から35年程度が経過している。 大分古くなっているので、流域下水道が整備されればそちらを利用したいという希望を持っているようだが、いまのところ計画はないということか。	金古の北部については、全体計画はあるが、現在の事業認可区域の拡大の中には入っていない。

その他の質疑

内容区分	No.	質 疑	回 答
三ツ寺公園ソフトボール場について	1	借りる側としては便利かと思われるので、鍵の貸し借りについては、群馬体育館ではなく公園内の管理事務所をお願いできないか。	公園の管理事務所の管理人の勤務体制については、9時から16時までとなっている。また、冬場は管理人を置かないというとも聞いている。 ソフトボール場の開場時間としては、現在8時から17時までを予定しているので、群馬体育館1ヶ所で鍵の貸し借りを考えたい。

内容区分	No.	質 疑	回 答
三ツ寺公園について	1	公園内で、紐をつけずに、また袋も持たずに犬の散歩をしているという方が多いという話を聞くが、制限はできないのか。	『群馬県動物の愛護及び管理に関する条例』に助言等の規定はあるが、義務規定であり、強制力を伴う指導が難しい。 飼い主一人一人の自覚向上に基づくマナー向上を図る以外にはなく、今後とも、多くの機会を捉えて啓発に努めたい。
	2	事故が起こってからでは遅いので、区域を設けて規制をするというのも困難か。	公園は規制を設けることなく多くの皆さんに利用していただく施設であり、今のところは難しいかと考える。 昨年度、犬が公園に出入りすることによる苦情が建設課にも多く寄せられており、今年の5月連休前に「公園の美化と衛生保全のため、犬の散歩を禁止させていただきます」という内容の看板を設置した。
	3	遊戯広場のふわふわドームも複合遊具も鈴なりに並んでいるくらい子ども達の利用が多い中で、危険が伴うようなことがあるのだとすれば、大人として取り除いてあげないといけないのではないのか。 また、北側に小さなトイレが設置されたが、女性用のドアが思いのほか開けづらい状況を体験した。駐車場もかなり混みあっている。 このような状況を教訓に、次に作る施設に生かしていただければと思う。	担当職員及び公園事務所管理人とも定期的に巡回している。遊戯広場には危険なことはしないようにと看板も立てている。 トイレのドアの関係については、現場確認をした上で早急に改修するようにしたい。また、駐車場については今後の利用者等を見ながら検討したい。 開園以来、休日には多くの子ども達で賑わっており大変喜ばしいが、その反面事故等には配慮をしていかなければならない。特に遊戯広場への自転車の乗り入れは、大変危険なので、自転車乗り入れ禁止の看板を設置し、見回りも強化している。
市内循環バス「ぐるりん」について	1	以前説明された「ぐるりん」の路線変更については、いつ頃から始まるのか。	「ぐるりん」の見直し案については、現在国等に認可の手続きをしている。今後、10月1日までに試験運行を開始したい。 その後、一年間試験運行をするということで交通地域安全課からは聞いている。